

六月十二日同会事務所にて開催、出席者榎橋小虎、福岡金次郎外
十一名、榎橋の座長席ニ着キ藤永由芳、争議経退ノ大休ヲ述ベ
次員中家ノ態度ト官憲ノ不理解トヲ難シ、萬一労働者側ノ敗北
ニ帰センカ其ノ影響言スル所全キ労働運動ノ消長ニ関スルヲ以テ之
カ應援ノ爲メ聯合会ヨリ代表者派遣ノ必要ヲ論ジ結局福岡金
次郎ヲ出張セシムルコトニ決セリ

(四) 友愛會ノ知識階級排斥傾向

最近各労働団体ヨリニ於テ所謂知識階級者ヲ排斥セシムル傾
向アリ、友愛會亦此種ノ運動ヲ始メ、異件化シワールノ事実ナリ
選般令令幹部職員ニ傳授其方廣、今日日本鐘夫総聯合会、坂口美
尚、野山正、東京聯合会、福岡全全次郎等、安松ニ麻布及全般令所和
合、温泉ニ全合、同西ニ於ケル西尾、赤松、藤岡文六等ト相見スル
シ、知識階級排斥ノ原因ヲ協議シテ榎橋アリ、其ノ骨子、知識階級
者ノ労働運動ニ携ハル場合、例ハ労働争議ニ際シテモ凡テ打
算的ニシテ之ヲ件ノ性質争議ニ不利ト認ムル場合ハ運動ニ及社ニ
ルノミナラス運動ニ関係スルコトスラ排斥セシムル傾向アリ、故ニ總合
運動ニハ知識階級ノ必要ヲ認めズ、運動ニ参加スル元労働者ヲ
リシテ係上階級ニ思シテ自費ニ居シムル者モ相与テ支離シテ之ヲ備
スルヲ真ノ組合運動ニ專ラ労働者ノミニ據ラシトスルニ在リ、而シテ
彼等ノ来ル大会ニ提案ホシ、高本運動ノ策士上先、東京聯合大会ニ
去リ、榎橋排斥ヲナスニ至ルハ榎橋ナリ

(六月十三日)

友愛會東京聯合会内ニ於ケル左翼組ニ属スル左翼者ハ十二日其及金
杉川口町青木方ニ集合、榎橋主事排斥ノ件ニ付左ノ申合ヲ為マリ
ト云フ